

| 記者発表 (発表・資料配付) | | | | |
|----------------|-----------------------|--------------|------------------------|-------------------|
| 月/日 (曜日) | 事務所等名 | 電話 | 発表者(担当者) | 配布先 |
| 4/20 (火) | 兵庫県立農林水産技術総合センター農業大学校 | 0790-47-2441 | 所長 芦田 義則 (副校長 桂 裕之) | 北播磨県民局 県政記者クラブ |

令和3年度新規就農者等育成研修(実践研修)の受講者の募集

兵庫県内で本格的に就農をめざす方が、農業大学校において1年間農作物の栽培管理から販売までを自ら行うことで、農業経営者として実践力を高め、円滑な就農と早期の経営確立を目指す研修を行います。下記により受講希望者の募集を行います。

記

- 1 **研修期間** 令和3年9月1日(水)～令和4年8月31日(水) [1年間]
- 2 **研修生の要件**
 - (1) 本県の農業振興に熱意を持つ身体強健な者で概ね50歳未満の者
 - (2) 近い将来、兵庫県内において就農を希望し、かつ野菜又は花き栽培での就農プランを持つ者
 - (3) 一定以上の農業に関する知識を持ち、兵庫県の平均以上の農業経営(所得)を目指す意欲と実行力を有する者
- 3 **研修方法**
 - (1) 研修生自ら栽培計画を作成し、パイプハウス2棟(約500㎡)で農作物の栽培を行う。
 - (2) 生産物は研修生に帰属し、自ら販路開拓を行い販売する。
 - (3) 栽培、労務、販売、経費などの記録と結果を検討し、就農計画に生かす。
 - (4) ICT技術を活用し、先進的な農業を実践しているベテラン農家による指導で、農業経営の実践力を高め、就農に向けた定期的な進捗報告会を経て、研修終了後の円滑な就農につなげる。
- 4 **研修経費**

種苗、農薬、肥料、その他資材等の購入費、暖房機等に係る燃料費、通信費(ICT対応ハウス使用のみ)、出荷・販売費等の費用は研修生が負担する。パイプハウスの使用料や機械等にかかる光熱水費(暖房機等の燃料費を除く)は無償である。
- 5 **応募方法**

本校ホームページからダウンロードした受講申込書に記入し、返信用封筒を同封の上、農業大学校研修課まで郵送にて申込みください。

 - (1) 募集期間：令和3年5月1日(土)～5月31日(月)
 - (2) 募集定員：10名程度(但し、聴講生(※)を含む)
<※聴講生は、研修生の応募要件を概ね満たし、研修期間通じて週2回程度受講する者>
- 6 **その他**
 - (1) 研修生の就農状況
平成7年から令和元年度までに84名が当研修を実施(うち61名が就農;就農率73%)。

(2) 研修施設について

農業次世代人材投資資金（準備型）の対象研修施設
園芸ハウス 10 棟（ICT 対応、高設、養液、土耕等）

(3) 宿泊施設の利用

農業大学校研修宿泊棟で宿泊が可能。宿泊室使用料は 1 人 1 泊につき 1,500 円（ただし、8 日以上連続利用は 8 日目より 1 泊 550 円）。

7 問い合わせ先

兵庫県立農業大学校 研修課（兵庫県立農林水産技術総合センター内）

〒679-0104 加西市常吉町 1256-4 電話：(0790)47-2445 FAX：(0790)47-1772